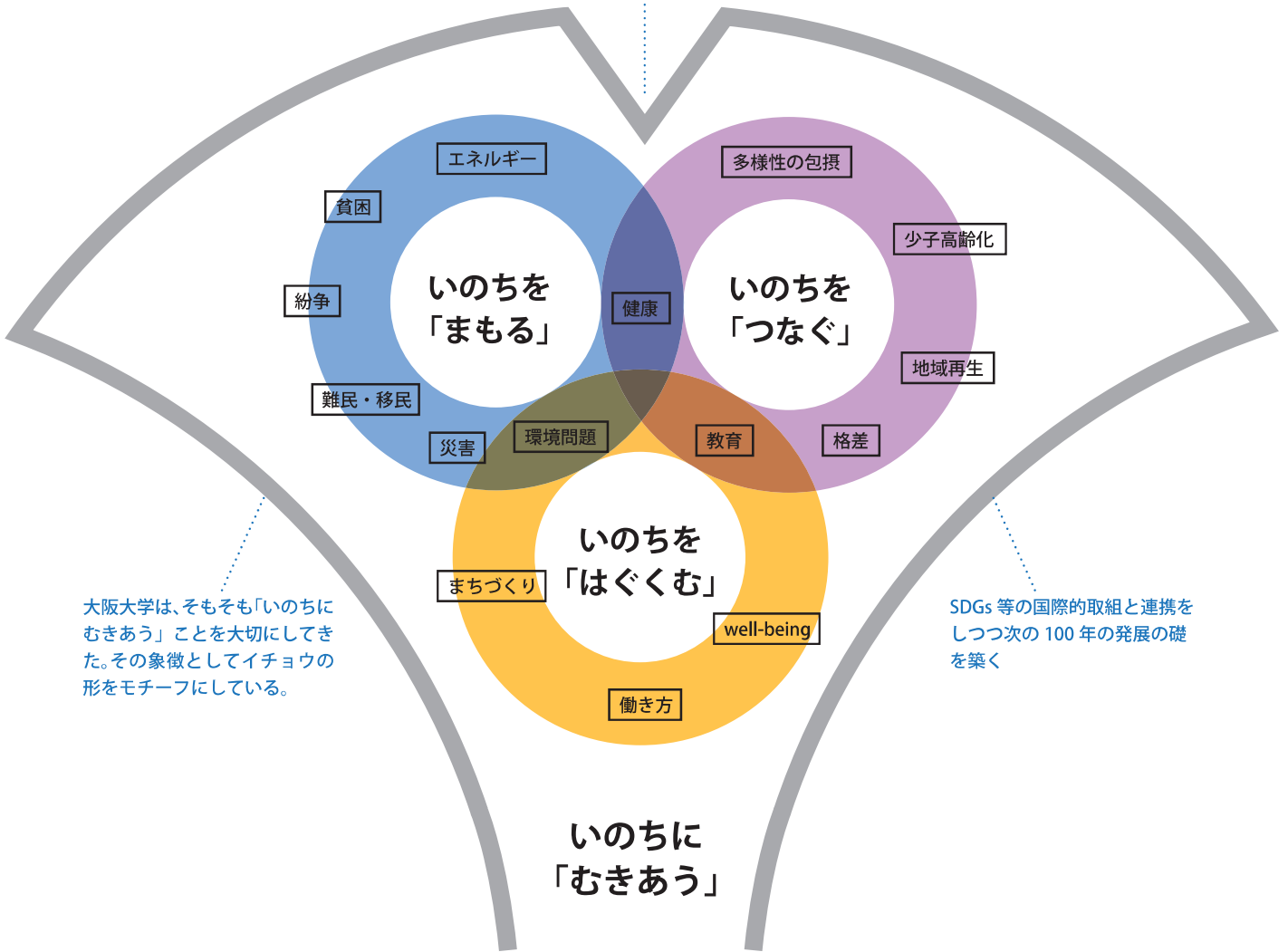


「いのち」に向き合う研究のために

※配置している課題はイメージです

目指すべきビジョンは「大学が
社会を変える力になっていく」。



大阪大学は、そもそも「いのちに
むきあう」ことを大切にしてきた。その象徴としてイチョウの
形をモチーフにしている。

SDGs 等の国際的取組と連携を
しつつ次の 100 年の発展の礎
を築く

いのちを「まもる」

深刻かつ複雑な性質を持つ
課題・脅威からかけがえない
いのちをまもること。
不本意な死・破壊を防ぐこと。

いのちを「はぐくむ」

持続可能な社会・自然環境の
実現を通じて、あらゆる
いのちをはぐくみ、
能力・可能性を見出し、
伸ばしていくこと。

いのちを「つなぐ」

いのちをまもり・はぐくむ
ためにも、人と人、そして人と
生態系のつながりを大切にし、
未来へといのちを
つないでいくこと。

いのちに「むきあう」

本学の精神的源流である「懐徳堂・適塾」の時代から育んできた大阪大学の DNA。